

平時に  
確認

# ハザードマップと一緒に確認しましょう！

～あなたがとるべき避難行動は？ 必ず取組みましょう～



## 避難行動判定フロー

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、本市の避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅以外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、  
①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である  
②浸水する深さよりも高いところにいる  
といった状況で、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう(日ごろから相談しておきましょう)。

いいえ

警戒レベル3が出たら、市が指定している指定避難場所に避難しましょう。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親戚・知人宅に避難しましょう(日ごろから相談しておきましょう)。

いいえ

警戒レベル4が出たら、市が指定している指定避難場所に避難しましょう。

※警戒レベル3…避難準備・高齢者等避難開始  
➡避難に時間を要する人とその支援者は避難を開始。そのほかの人は、避難の準備

※警戒レベル4…避難指示(緊急)避難勧告  
➡全員が速やかに避難。移動が危険と思われる場合は、安全確保行動